



S E A M E O - R I H E D

(東南アジア教育大臣機構・高等教育開発センター) の組織概要

正式名称	Southeast Asian Ministers of Education Organisation - Regional Centre for Higher Education and Development (SEAMEO-RIHED)
設 立 年	1993 年 (なお、SEAMEO-RIHED の前身「Regional Institute of Higher Education and Development」は、1959 年に UNESCO・国際大学協会 (IAU※ ¹) の共同で設立) ※ ¹ International Association of Universities の略。
組織性格	東南アジア教育大臣機構 (Southeast Asian Ministers of Education Organisation : SEAMEO) の下部組織のひとつ※ ² として、東南アジア地域レベルの高等教育分野の研究・開発事業を担う。 ※ ² SEAMEO の傘下には、教育・科学・文化に関する幅広い領域で研究プログラムや専門的な職業訓練を実施するリージョナルセンターが、RIHED を含めて 19 機関ある。
所 在 地	タイ・バンコク (5th Floor Commission on Higher Education Building 328 Sri Ayutthaya Rd., Rajthwee, Bangkok 10400 Thailand)
体 制	理事会 (14 名)、ディレクター (1 名)、事務局スタッフ (11 名) *ディレクター : Assoc. Prof. Dr. Sauwakon Ratanawijitrasin
役 割	<組織の目的> 高等教育を専門とするリージョナルセンターとして、東南アジアの高等教育機関の連携協力の形成を促すとともに、高等教育政策決定者や有識者への情報提供を通じ、SEAMEO 加盟各国※³における高等教育の発展向上および教育の効果・効率性の向上に資することを目的とする。 ※³SEAMEO には、東南アジアの 11 か国 (ASEAN 10 か国および東ティモール) が加盟。 <主な活動> ・ 高等教育機関のマネジメント・ガバナンスの改善向上にむけた支援 ・ ・ ・ スタディビジット、ワークショップ、トレーニング ・ 国を越えた調和 (Harmonization) の仕組みの開発 ・ ・ ・ ASEAN 地域レベルの質保証システムや単位互換制度。単位互換制度の構築については、ADB (アジア開発銀行) の支援を得て実施。 ・ グローバル人材の育成 ・ ・ ・ AIMS プログラム (ASEAN International Mobility for Students Programme) やインターンシップ等の実施 ・ ASEAN 地域レベルの課題についての共同研究 ・ 東南アジア地域の高等教育情報ポータル構築 ・ ・ ・ 東南アジアの大学リストおよび各大学の主要情報 ・ 「Brain Trust」プロジェクト ・ ・ ・ 東南アジア地域の教育の未来について討議するフォーラム (隔年開催)
ウェブサイト	www.rihed.seameo.org/
特記事項	<東南アジア他機関との連携状況> ・ 2010 年 6 月に SEAMEO-RIHED、AUN※⁴、AQAN※⁵の三者によるパートナーシップ声明に調印。高等教育質保証分野での横断的連携体制を構築。 ※⁴ASEAN University Network (ASEAN 大学連合) の略。 ※⁵ASEAN Quality Assurance Network (ASEAN 質保証ネットワーク) の略。